



まなび舎



風は秋色

校長 岡戸 良雄

11月号を発行するに当たって原稿には「ようやく秋らしい季節になりました」と皆さんに時候の挨拶を書きたいところでしたが、この原稿を書いている最中、「東京では10月19日(土)に29℃の夏日となりました。翌20日(日)は打って変わって最高気温が19℃となり一日で10℃の気温差が生じています。」と報道されていました。

日本には「四季」という言葉があり、春夏秋冬それぞれの季節を感じることができる国土でありましたが、10月下旬まで夏日が発生するとすると、1年の3分の1は「夏」ということになるのでしょうか。

さて、これだけの暑さが続く中、疲れもたまっていることと思います。加えて、毎日の寒暖差が大きくなっていることから、インフルエンザ等の感染症対策や体調管理には御注意ください。また、国立感染症研究所の調査によると、過去10年で最大の流行となっているマイコプラズマ肺炎の感染が、最新データでさらに拡大していることが報道されています。どうぞご注意ください。

本号では、担当から宿泊行事の様子を掲載しております。学校行事は徐々にコロナ禍以前の状況に戻ってきました。生徒一人一人が安全に行事へ参加できるよう、学校と御家庭で連携・協力して進められますようお願いいたします。

また、先日は本校の学校評価アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様や関係諸機関の皆様、生徒一人一人から貴重な御意見や御感想をお聞かせいただき、大変参考になりました。今後も教育の質を向上させるために、評価結果を活用しながら改善策を検討して参ります。評価結果は、集計が完了後、公表させていただきます。保護者の皆様には引き続き本校の教育活動を見て・知っていただき、御意見をお聞かせください。よろしく願いいたします。

職能開発科 移動教室

職能開発科主任 山本 進

職能開発科第1学年移動教室は、10月9日(水)から2泊3日で神奈川県三崎口・鎌倉方面で実施しました。初日の朝は小雨でしたが、三崎口に到着頃には晴れ、秋晴れの移動教室になりました。それでも朝夕の気温はぐっと下がり、肌寒さを感じるぐらいでした。事前の準備を万全にして臨んだ3日間、主な行程を振り返ってみたいと思います。

初日の日本銀行横浜支店では、日本銀行の機能と組織、紙幣の偽造防止技術の講話を聞き、また貨幣や札束の重さを体験しました。質問コーナーでは、「お金はいつから存在するのか」「紙幣の人物はどう決めているのか」「自然災害に対してどう取り組んでいるのか」など質問し、知識を深めました。

2日目の横須賀美術館の見学・鑑賞では、日常生活で体験できない「本物」に接することで、芸術の良さを理解できました。美術の時間に制作した段ボールの廃材を利用したメモ帳を活用し、学芸員の話を書き取る姿には自然に鑑賞のマナーが培われていると感じました。コミュニケーションを取りながら鑑賞するという斬新な取り組みには、心の表現力を学ぶことが出来たように思います。

3日目は夏を思わせる暑さの中(29℃)、鎌倉散策となりました。観光客も多く、生徒達は少し疲れも見られましたが、鶴岡八幡宮、小町通り、鎌倉大仏など、歴史探訪とともにお土産選びも楽しみました。

本校職能開発科が実施する移動教室は、これまで三崎口・鎌倉を拠点として実施していますが、日本銀行や美術館などを訪問するのは初めての試みで、新たな感性を育むとても素晴らしい機会となりました。また、集団で行動する時はリーダーを中心に、集合の点呼、夕食の準備、連絡が行われました。レクリエーションも盛り上がりました。事故やケガ、体調を崩す生徒もなく充実した3日間を過ごすことができ、生徒の皆さんにとっても楽しく良い思い出になったのではないのでしょうか。